

1993年2月4日

釣りやすいデッキ配置

小粋なフィッシングボート  
ヤマハ『FC-23HT』  
新 発 売

ヤマハ発動機株式会社では、優れた釣り機能と流麗なスタイリングをあわせ持つ小型フィッシングボート『FC-23HT』を新たに開発した。

\*

'93年ニューモデル『FC-23HT』は、軽快なスタイリングの中に優れた釣り機能を折り込んだ新しいタイプのフィッシングボートである。

艇前部にキャビンを配して休憩用のスペースを確保するとともに、デッキ前部はセミ・ウォークアラウンド形状（キャビンサイドのデッキを深めにし、前部デッキにつなげている）を採用し、釣りスペースを広くとっている。

マイボート熱の高まりとともにフィッシングボート市場は毎年、安定した成長を続けている。『FC-23HT』は多様化するこのマーケットに向けた新しい大衆的モデルとして位置づけられる商品で、オーナー層としては釣り好き、ファミリー指向の中堅サラリーマンを想定し、釣りのジャンルとしては内海近場の底釣りや中層狙いばかりでなく、ライトタックルによるスポーティな釣りをも対象としている。

\*

本モデルは、'93年ニューモデルとして2月9日より発売するとともに、'93東京国際スポーツフィッシングショー（2月5日～7日）、第32回東京ボートショー（2月9日～14日）及び第8回大阪国際ボートショー（2月19日～22日）において発表展示する。

< 東京店頭渡し希望小売価格 >

FC-23HT 3,895,000円

（ヤマハ船外機・115馬力×1基搭載、平水限定沿海法定安全備品を含む、消費税別）

< 販 売 計 画 隻 数 > 1,000隻/3年

**ヤマハ発動機株式会社**

本社広報室 ● 〒438 静岡県磐田市新貝2500  
東京広報課 ● 〒104 東京都中央区銀座

TEL.0538 FAX.0538  
TEL.03 FAX.03

## < 主な特徴 >

### 優れた総合性能

- ・ ベストセラー・モデル「タックル」(UF-23)の流れをくむ船体形状は高い凌波性、俊敏な走行性を発揮し、静止時の安定感にも優れている。

### バランスが良く、機能的なスタイリング

- ・ 流麗なデザインのハードトップは低めに設けられ、風圧抵抗が少ない。
- ・ フロントガラスは大きく、しかもセンターピラー（中央支柱）がないので視界が広い。ダッシュボードには新しい形状を採用し、魚探やロラン（電波航法装置）等が機能的に設置できる。

### 釣りやすいデッキレイアウト

- ・ 艇首への移動がしやすいように、サイドデッキをセミ・ウォークアラウンド形状としている。
- ・ キャビン上の前部デッキはフラットで動きやすく、作業性良好である。また、サイドウォークが深めなので、フォアデッキも十分に釣り座として使える。

### 余裕ある居住性と安全性

- ・ 前部キャビンには休憩用バース（寝台）及びトイレがオプション設置できる。釣り道具を収納するのに十分な広さがある。
- ・ 艇体各部にグラブレール（手をつかむ支え）を設け、安全性に配慮している。

< 主要諸元 >

全 長 : 7.07m  
全 幅 : 2.40m  
全 深 さ : 1.08m  
総 ト ン 数 : 5トン未満  
艇 体 重 量 : 865kg  
燃料タンク容量 : 100 ℓ  
搭載エンジン : ヤマハ船外機 (115ps)  
定 員 : 10名  
航 行 区 域 : 限定沿海

< カラーリング >

デ ッ キ	グランプリホホワイト
ハ ル	グランプリホホワイト